



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 システムインテグレータ

コード番号 3826 URL <http://www.sint.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梅田 弘之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 山田 ひろみ

TEL 048-707-7061

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	2,478	36.0	280	18.4	281	18.4	175	16.7
25年2月期第3四半期	1,822	28.9	236	35.0	238	43.5	150	61.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	31.95	31.69
25年2月期第3四半期	28.57	27.40

当社は、平成24年9月1日付で普通株式1株につき200株の割合で、また、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年2月期第3四半期	2,312		1,748		75.6	
25年2月期	2,096		1,597		76.2	

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 1,748百万円 25年2月期 1,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年2月期	—	0.00	—		
26年2月期(予想)				11.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成25年2月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	24.2	420	3.4	421	3.3	262	5.5	47.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期3Q	5,539,200 株	25年2月期	5,419,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年2月期3Q	— 株	25年2月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	5,490,327 株	25年2月期3Q	5,259,200 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は平成24年9月1日付で普通株式1株につき200株の割合で、また、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	5
(3) 業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

① 全般

当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,478,966千円（前年同四半期比36.0%増）、売上総利益732,984千円（前年同四半期比15.2%増）、営業利益280,457千円（前年同四半期比18.4%増）、経常利益281,921千円（前年同四半期比18.4%増）、四半期純利益175,402千円（前年同四半期比16.7%増）となりました。

前事業年度から引き続き「SI Web Shopping」及び「GRANDIT」関連の大規模開発案件が継続しており、特に本事業年度は「GRANDIT」関連の開発案件が順調に進捗し業績に大きく貢献しております。また、利益率の高いプロジェクト管理システム「SI Object Browser PM」も好調に推移しています。その結果、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益は、好調であった前年同四半期を上回り、全体の業績は順調に推移しています。

② 製品区分別の概況

当社は、パッケージソフトウェア関連事業の単一セグメントであります。製品区分別に分類して業績の概況を説明いたします。

当社の製品は、ソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser」シリーズ、ECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」、Web-ERPパッケージ「GRANDIT」、そしてプロジェクト管理パッケージ「SI Object Browser PM」という4つの市場・製品群から構成されています。

当社では、パッケージソフトウェアの企画・開発から販売・保守までを自社にて一貫して行っています。長年にわたって培った「パッケージソフトウェア業務のノウハウ」を当社の強みとしています。さらに、その関連ビジネスとして、パッケージカスタマイズとコンサルティングも手掛けており、パッケージソフトウェアを中心に強みを活かした効率的なビジネス拡大を図っています。

(製品別業務対応表)

製品	発売時期	パッケージ 企画・開発	パッケージ 販売・保守	カスタ マイズ	コンサルティ ング
SI Object Browser	平成9年8月	○	○	—	—
SI Web Shopping	平成8年3月	○	○	○	○
GRANDIT	平成16年5月	※	○	○	○
SI Object Browser PM	平成20年11月	○	○	○	○

※GRANDITは、コンソーシアム形式で開発され、当社は企画段階から参画しています。

<ソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser」関連>

「SI Object Browser」は、データベース開発支援ツール「SI Object Browser」、データベース設計支援ツール「SI Object Browser ER」の2製品から構成されます。いずれもソフトウェア開発の生産性を向上させるツールとして業界で多く利用されており、安定した収入源となっています。

また、保守の有料化サポートは、ストック型ビジネスとして継続的な市場浸透と安定した事業収益をあげています。

「SI Object Browser」関連の当第3四半期累計期間の売上高は246,616千円(前年同四半期比3.7%減)、売上総利益225,246千円(前年同四半期比5.6%減)と前年同四半期を下回っていますが、前年同四半期は新製品の効果により好調であったための反動によるものであり、当初の計画通りに推移しています。

また、新たにリリースした「SI Object Browser Designer」が、今後は「SI Object Browser」シリーズの主力製品に成長するものと期待しています。

<ECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」関連>

「SI Web Shopping」は、日本初のECサイト構築パッケージとしてネット通販市場の拡大とともに事業規模も順調に拡大してきましたが、当第3四半期累計期間は、売上高は917,920千円(前年同四半期比13.5%増)、売上総利益113,049千円(前年同四半期比45.9%減)となりました。

減益となった主な要因は、前年同四半期が対前年同四半期比で売上総利益140.3%増と大幅に伸長した反動もありますが、特定の不採算プロジェクトが発生し製品区分全体の採算に大きく影響したことなどによるものです。

今後もEC市場は引き続いて堅調に推移することが期待されます。これまで手作り(カスタムメイド)で構築してきたECサイトの多くが仕組みの陳腐化、パフォーマンスの限界、セキュリティ対策の遅れ等の問題を解消するために、長年ECサイト構築を行ってきたノウハウと数多くの実績を持つ「SI Web Shopping」へのリプレースが増えています。今後も引き続き積極的に投資を行い、売上の拡大、規模の拡大化を目指し、「SI Web Shopping」の強みである大規模ECサイト中心の拡販戦略により、ECサイト構築のデファクト・スタンダードを目指していきます。

<Web-ERPパッケージ「GRANDIT」関連>

当社では、取締役をはじめ従業員の多くが長年ERPに携わっており、その豊富な業務ノウハウが評価され、事業規模は順調に拡大してきました。当第3四半期累計期間においても前事業年度から引き続いて市場環境は堅調に推移しています。当第3四半期累計期間の売上高は1,047,444千円(前年同四半期比70.3%増)、売上総利益265,836千円(前年同四半期比108.0%増)と大幅な増収増益となりました。

GRANDIT事業はコンソーシアム方式なので、同一製品を複数のコンソーシアム企業が販売するため、差別化要因として当社独自のアドオンモジュールを用意し、他のコンソーシアム企業にはない展開を図っています。当社独自製品である「個別生産管理アドオンモジュール」、「繰返生産管理アドオンモジュール」及び「継続取引管理アドオンモジュール」を活かして、主に製造業向けの販売・受注が拡大しています。さらに、当社の自社開発パッケージ「SI Object Browser PM」との組合せにより、IT関連企業への導入事例も増えています。

<プロジェクト管理パッケージ「SI Object Browser PM」関連>

「SI Object Browser PM」は、上述のソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser」シリーズのひとつとして、平成20年11月にリリースされました。その後、着実に市場浸透が進み、現在では上記3製品につづく第4の柱へと成長し、市場からも高い評価を得ています。業績は発売開始から順調に拡大を続け、導入企業もおよそ80社となりました。当第3四半期累計期間の売上高は146,103千円(前年同四半期比29.2%増)、売上総利益91,385千円(前年同四半期比106.8%増)と大幅な増収増益となっています。

プロジェクト管理を総合的にカバーするという発想は他に例がなく、現時点で競合する製品がほとんどない状況なので、統合型プロジェクト管理の優位性を活かしさらに販売拡大を図り、プロジェクト管理システムのデファクト・スタンダードを目指しています。

なお、ご参考として、製品区分別の売上高及び売上総利益に関する前年同四半期比較表及びその推移グラフを以下に示します。GRANDITとSI Object Browser PMが特に売上高、売上総利益ともに前年同四半期を大きく上回り、好調に推移しています。

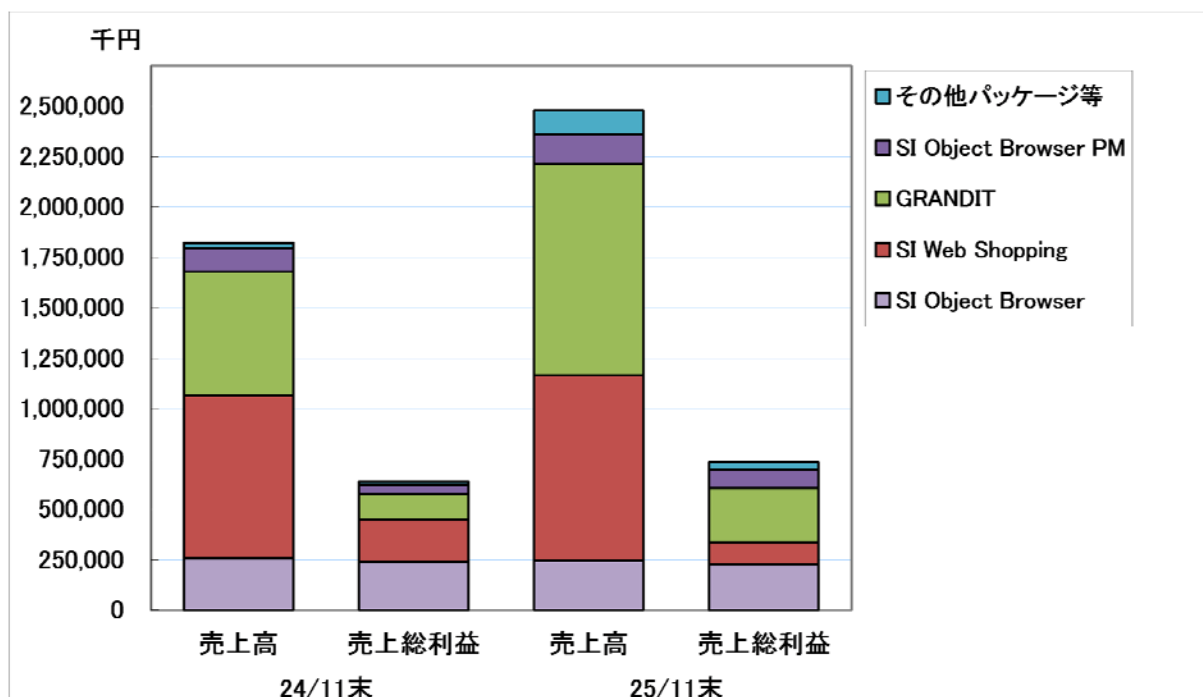
また、「その他パッケージ等」については、売上高で前年同四半期比409.8%と大きく伸びています。これは創業直後から長期にわたりサポートしているお客様の大規模なリプレース時期にあたったためです。こちらのシステム開発は5～6年周期でリプレースされており、今期と来期にかけて行われます。

製品区分別の売上高及び売上総利益

a. 前年同四半期比較表

製品区分	前第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)		当第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)		前年同四半期比 (%)	
	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	売上高	売上総利益
「SI Object Browser」関連	255,988	238,549	246,616	225,246	96.3	94.4
「SI Web Shopping」関連	808,813	208,972	917,920	113,049	113.5	54.1
「GRANDIT」関連	615,176	127,804	1,047,444	265,836	170.3	208.0
「SI Object Browser PM」関連	113,120	44,181	146,103	91,385	129.2	206.8
その他パッケージ等	29,500	17,025	120,881	37,467	409.8	220.1
合計	1,822,598	636,533	2,478,966	732,984	136.0	115.2

b. 前年同四半期、当第3四半期の推移グラフ



(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前事業年度末に比べ143,799千円増加し2,034,871千円となりました。これは主として、現金及び預金の増加187,434千円、仕掛品の増加29,173千円、受取手形及び売掛金の減少109,795千円などによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ71,795千円増加し277,172千円となりました。これは主として、ソフトウェアの増加32,036千円、投資有価証券の増加34,282千円、敷金及び保証金の増加8,748千円などによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ215,594千円増加し2,312,043千円となりました。

負債は、前事業年度末に比べ64,251千円増加し563,573千円となりました。これは主として、未払費用の増加85,353千円、前受金の増加32,989千円、未払法人税等の減少78,943千円などによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ151,343千円増加し1,748,469千円となりました。これは主として、四半期純利益の計上175,402千円、資本金及び資本準備金の増加各3,990千円並びに配当金の支払い54,192千円などによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の業績は、ECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」関連を除き計画を上回り好調に推移しています。2013年2月19日に公表した新中期経営計画「Progress2013」において、『「筋肉質な会社」を維持しつつも、「成長＝売上の拡大」路線に舵を切り、売上拡大を実現する』を基本方針に掲げ、特にWeb-ERP「GRANDIT」関連及びプロジェクト管理システム「SI Object Browser PM」関連の販売が好調であることから、これらの状況を踏まえ業績予想の見直しを行った結果、平成26年1月6日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した通り平成26年2月期の通期業績予想を修正し、売上高を上方修正しております。一方、利益につきましては、第2四半期累計期間において発生しましたECサイト構築パッケージ「SI Web Shopping」関連の不採算プロジェクトにより、当該製品区分における利益率低下の影響があり、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回予想からの修正はない見通しとなりました。

以上の事から通期の業績につきましては、売上高3,300,000千円（前期比24.2%増）、営業利益420,000千円（前期比3.4%増）、経常利益421,000千円（前期比3.3%増）、当期純利益262,000千円（前期比5.5%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,047,172	1,234,606
受取手形及び売掛金	639,789	529,994
商品	—	14,163
仕掛品	130,839	160,013
貯蔵品	127	112
その他	73,979	96,845
貸倒引当金	△835	△864
流動資産合計	1,891,072	2,034,871
固定資産		
有形固定資産	10,514	9,965
無形固定資産		
ソフトウェア	123,799	155,835
その他	10,670	7,948
無形固定資産合計	134,469	163,783
投資その他の資産	60,391	103,422
固定資産合計	205,376	277,172
資産合計	2,096,448	2,312,043
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,890	150,824
未払法人税等	95,066	16,123
賞与引当金	65,097	39,768
受注損失引当金	1,798	5,824
その他	187,226	334,809
流動負債合計	495,078	547,348
固定負債	4,243	16,224
負債合計	499,322	563,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,722	367,712
資本剰余金	353,722	357,712
利益剰余金	870,933	992,143
株主資本合計	1,588,377	1,717,567
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,749	30,902
評価・換算差額等合計	8,749	30,902
純資産合計	1,597,126	1,748,469
負債純資産合計	2,096,448	2,312,043

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	1,822,598	2,478,966
売上原価	1,186,064	1,745,982
売上総利益	636,533	732,984
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	123,855	138,314
賞与引当金繰入額	6,017	11,200
貸倒引当金繰入額	—	29
その他	269,825	302,982
販売費及び一般管理費合計	399,698	452,526
営業利益	236,835	280,457
営業外収益		
受取手数料	—	742
為替差益	532	—
受取配当金	3	394
その他	645	326
営業外収益合計	1,182	1,463
営業外費用		
為替差損	—	0
営業外費用合計	—	0
経常利益	238,017	281,921
特別利益		
投資有価証券売却益	550	—
特別利益合計	550	—
特別損失		
固定資産除却損	0	15
特別損失合計	0	15
税引前四半期純利益	238,567	281,905
法人税、住民税及び事業税	67,629	91,839
法人税等調整額	20,668	14,663
法人税等合計	88,297	106,502
四半期純利益	150,269	175,402

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。